

「まちづくりファンド」は、高知市に住むあなたのまちづくり活動を応援します

公益信託高知市まちづくりファンドニュース



まちファン

46号

2026年3月16日

2025年度中間発表会



2025年度助成団体による中間発表会を開催しました。他団体からの意見が書かれた付せんを元に行う意見交換の時間では、どの団体に対してもたくさん赤色の付せん(良いところ)が集まっているのが印象的でした。今までの活動や課題、今後の展望など、意見交流を通して、改めて自分たちの活動を考える、有意義な時間となりました。

上限10万円
C まちづくりはじめての一步コース



Instagram

C4 現役の消防士による「笑顔の種をまく命のおはなし」いのちを守るイベント実行委員会

私たちは、現役の消防士や医師、看護師などの専門職が集まり結成されたボランティア団体です。防災イベントを通じて「自分の命は自分で守る」力を育み、子どもから大人まで、笑顔で安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

活動を始めたきっかけ

子育てをする中で、「どうすればこの子を守れるのか」と考えたことがきっかけです。周りの人達が命の守り方を知らなければ、大切な人を守れない。命の守り方を伝えていきたい。そんな想いに共感してくれた仲間たちと一緒に、活動をスタートしました。

大切にしていること

まず「自分たちが楽しむ」こと！
笑顔の種をまき、参加者の笑顔を受け取ることで、また自分たちも笑顔になる。その循環が、命を守る力につながっていくと信じています。

伝えたいこと

あいさつの大切さも伝えたいことのひとつです。「いってきます」「いってらっしゃい」といった言葉には、その人の気持ちや体調の変化が表れます。毎日のあいさつを通して、相手の変化に気づくことが、いのちを守るための予防につながります。

イベントの内容

心肺蘇生や119番通報の実演、プールでの実技などを行い、「体験を通して、からだで覚える」ことを大切にしました。楽しい記憶とともに学ぶことで、いざという時に思い出すきっかけになる、そんな想いを込めています。また、リアルな119番通報の場面では、「実際に見られてよかった」と言う声をたくさんいただき、手助けを感じています。

今後の活動

もっと多くの人に「命の守り方」を伝えていきたいです。また、ペットの心肺蘇生や災害救助犬とのふれあいなど、動物と関わる新しい企画も考えています。まちづくりファンドの活用や協力団体が増えたことで、活動の幅が広がってきました。今後も、地域の皆さんと一緒に、命を守る力を育てながら“笑顔の種”をまいていきたいと思っています。



代表 竹池さん





▲中間発表会

A2

若者選挙啓発団体
「Our Vote, Our Voice!」
若者が選挙に興味を持つことができる
まちづくりへ



C1

かみほんぐー会
音楽の力でまちに笑顔と遊び場を!



▲楽しいイベントで保護者同士や世代間の交流も!

A1

土佐の医療福祉に貢献し隊
街のバリアを知ろう、なくそう、考えよう



▲講演と座談会で課題を明確にします



▲模擬選挙イベントを通して、若者世代の投票率向上を目指します

2025年度 助成団体 中間発表会

B1

KOCHIうしおえライフワーク
高齢者の方を対象に自立して
健康寿命を保つ



▲参加者が少しずつ増えており、活動の広がりを感じています

C3

多世代交流音楽会実行委員会
春野町における高齢者支援を中核とした
多世代が参加する音楽会の開催



▲子どもから高齢者まで幅広い世代で音楽を通した感動を共有します



A 学生まちづくりコース

上限
5万円

A1 街のバリアを知ろう、なくそう、考えよう

土佐の医療福祉に貢献し隊

理学療法士・作業療法士を目指す学生が、外出に困難を抱える方々への理解を深め、地域でのリハビリ職への役割を考えることを目的に、大学の文化祭で講演と座談会を開催しました。外出のハードルや背景を知り、だれもが安心して外出できる社会づくりに向けた意識と行動力をはぐむ機会となったと感じています。

👍 良いところ

- ・アンケートなどで課題を明確にしているところが素晴らしい。
- ・課題解決をしていくグループワークは効果的だったと思う。

学生の主体的な活動がとてもいいと思う

A2 若者が選挙に興味を持つことができるまちづくりへ

若者選挙啓発団体「Our Vote, Our Voice!」

私たちは選挙啓発活動や主権者教育を通して、10代後半～20代前半の人々に政治や選挙に関する関心を高めてもらうことを目的としています。社会の様々な問題についてディスカッションするイベント等を企画運営するなかで、若者が高知のまちづくりにかかわっていこうという意識をはぐむことにつながったと感じています。

👍 良いところ

- ・高校生への支援が少ないという課題に着目したところが素晴らしい。
- ・若者の政治への関心を作るのはいいですね。

選挙に興味を持つ入口としてはすごくいいと思います





C1 音楽の力でまちに笑顔と遊び場を!

かみほんぐー会

私たちは上本宮町の魅力を町内外の人に知ってもらい、イベントや音楽を通じた世代間交流や、地域活動の担い手を増やすことを目的としています。ハロウィンイベントやクリスマス会を開催し、子どもだけでなく保護者同士のつながりを生むことができました。また普段交流することのない子どもと高齢者の会話も生まれました。

👍 良いところ

- ・子ども達や大人が楽しくつながれるいいイベントだと思いました
- ・子どもから「まちが大好きになりました」を聞くことができうれいいですね

子どものアイデアを混ぜながらまちづくり活動を行っていてすごい

C2 ヨガフェスタを地域の健康づくりの一環に!



高知ヨガフェスタ

高知ヨガフェスタ2025は、ヨガを通じて健康増進と防災意識の向上を目指す地域イベントです。地域コミュニティの強化や交流を活性化させることを目的に、未来の備えに役立つイベントを実施します。企画運営をしていく中で、ボランティアスタッフとの繋がりも生まれ、活動の幅の広がりを感じています。

👍 良いところ

- ・11月中止は残念でしたが、よく決断したなど。素晴らしい。
- ・天候不良で延期になって大変かと思いますが、イベント楽しみにしています。

ヨガと防災をつなげることは新しくていい

C3 春野町における高齢者支援を中核とした多世代が参加する音楽会の開催

多世代交流音楽会実行委員会

私たちは春野町で、音楽を通して高齢者が楽しみながら地域社会や多くの世代と交流できる場を創り出してきました。これまで市内の吹奏楽団の演奏を中心として、合唱やバンド、三味線演奏などとコラボする音楽会を開催してきました。地域の公民館で、子どもから高齢者まで幅広い世代で音楽を通じた感動を共有します。

👍 良いところ

- ・高齢の方の生活が楽しめるように音楽を通じたイベントで「生きがい」を創出していることがとても良いと感じました。
- ・楽しいことがある!と、色々な年齢の方が公民館に集まるのは素敵ですね。

公民館を順番に回って交流するの、いい

◀ ヨガを通して健康増進と防災意識の向上を目指す地域イベントです

Yoga festa
～生涯自分らしくイキキと、命の輝き溢れる地域へ～

【午前の部】ヨガワークショップテーマ「目覚め」
【午後の部】ヨガワークショップテーマ「命の輝き」
抽選会も実施!

出入り自由!!
親子で楽しめる
遊び場&WS
抽選会も実施!

9:30～特別講演
「指ヨガ＆プラーナ
エクササイズ」
11:45～飛び入りDOKU!
種ご愛用と元氣いっぱい!
キッズダンスタイム!

開催日時
3/8 (日)
9:00～16:00
場所:丸ノ内緑地
雨天延期
後援:高知市

入場料
無料

『ヨガ×未来の備え』のカタチに。

C2 高知ヨガフェスタ
ヨガフェスタを地域の健康づくりの一環に!

D1

カレット (高知市立春野西小学校
保護者及び地域住民の有志)
児童と保護者、学校、地域住民による
アカウミガメの飼育



▲子どもたちに地元を好きになってもらえますように♪

かわいいね!

B ふくしまちづくりコース 上限 10万円



B1 高齢者の方を対象に自立して健康寿命を保つ

KOCHIうしおえライフウォーク

私たちは80歳前後の方を対象に、足腰の強化と認知症の予防を兼ねて、脳トレとウォーキングをして仲間を作り、会話と社会参加を促すことを目的としています。月2回の集まりで2時間から3時間ほどのウォーキングを行い、座学なども行っています。参加者が少しずつ増えており、活動の広がりを感じています。

👍 良いところ

- ・若者の意見を取り入れ、高齢者の社会的自立を目指す活動が斬新
- ・高齢者の方が楽しくウォーキングする機会があるのが素敵です。

無理なく継続できる工夫があって素晴らしいです

D2

一般社団法人 地域学校協働
家庭教育支援・世代間交流センター
もうひとつの大きな家族
世代間交流のできる居場所づくり



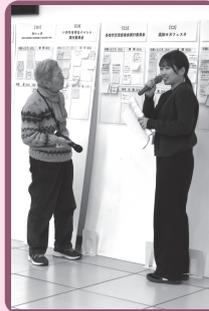
◀ 世代をこえて笑顔が生まれる、地域のよりどころとして活動を続けています

D3

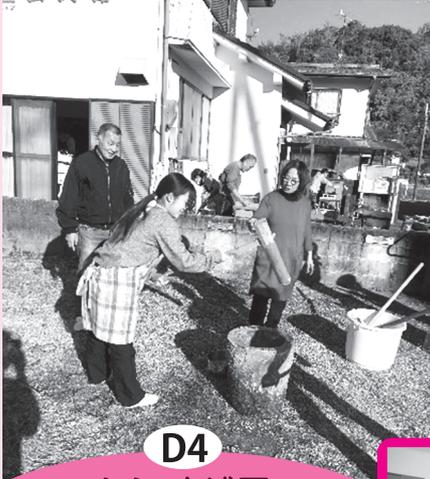


市民防災クッキング
サークル「らっこ」

災害時でもあったかいご飯が食べられる



◀ 中間発表会



◀ 地域のにぎわいと未来につながる活動が一歩ずつ進んでいます



▶ 防災講習やイベント主催など、活動が広がっています

E1



秦地域連携協議会

日ごろの備えと地域の輪で、大切な人の命を守る「防災コミュニティ広場」を整備・活用しよう



▲ 「防災コミュニティ広場」は、地域の防災拠点として活用が進んでいます。

D5



CICABK

(高知アフロブラジル文化コミュニティ)
「カポエイラ」でつくり、まちづくり



D4

ふらっと浦戸

うらら「風と音文化祭」

～10年後も笑顔あふれる浦戸地区～



▶ カポエイラを中心とした活動が徐々に浸透してきました

👤 ① まちづくり一歩前へコース 上限 30万円

D1 児童と保護者、学校、地域住民によるアカウミガメの飼育

カレッタ (高知市立春野西小学校保護者及び地域住民の有志)
春野西小学校では20年以上継続して、児童によるアカウミガメの飼育を行っていて、私たちは毎日の夕、休日の朝夕の食事や水槽・水質管理などのサポートをします。子どもたちは地域との協働による飼育を通して、生命の尊さに触れつつ環境意識や郷土愛を育みます。その成果は将来の地域の主体者育成に繋がると考えます。

👍 良いところ

- ・生き物を飼育する大変さ、「命」の大切さが子供たちにも伝わって素晴らしい活動だと感じた。
- ・継続されているのが素晴らしい！毎日こんなに多い工程を続けていてすごいです！

最終発表会では子供たちの声が聴けるとうれしいです

D2 世代間交流のできる居場所づくり

一般社団法人 地域学校協働・家庭教育支援・世代間交流センター
もうひとつの大きな家族

「もうひとつの大きな家族」では、子どもから高齢者まで誰もが気軽に集い、季節の行事や工作、防災体験などを楽しんでいます。保幼小中高校生や大学生、地域の団体や行政とのつながりも広がり、協力しながら温かい交流の輪が育っています。世代をこえて笑顔が生まれる、地域のよりどころとして活動を続けています。

👍 良いところ

- ・たくさんのイベント開催、たくさんの参加者、素晴らしいです！
- ・大人が子育てしやすいまちづくりは、少子化対策にもなる素晴らしい活動だと思う。

他の助成団体とのコラボはいいですね



D3 災害時でもあったかいご飯が食べられる



市民防災クッキングサークル「らっこ」

私たちは、パッククッキングを体験しながら“災害時でもあったかいご飯が食べられる”ことを伝える活動を続けています。子どもや外国人、地域団体など多様な人が参加し、避難所での生活を想像しながら防災を身近に感じてもらいました。講習会の依頼や自主開催も増え、地域全体で防災力を高める動きが広がっています。

👍 良いところ

- ・防災クッキング、地域で活発に活動されていますね。素晴らしい!
- ・災害時こそ、食で心も体も温まることは大切です。良い活動ですね。

どんどん大きなイベントに発展していて、成長を感じました

E1 日ごろの備えと地域の輪で、大切な人の命を守る「防災コミュニティ広場」を整備・活用しよう

秦地域連携協議会

保育園跡地を整備して生まれた「防災コミュニティ広場」は、地域の防災拠点として活用が進んでいます。完成後には「秦地区防災フェア」を開催し、300人以上が参加。炊き出しや訓練を通じて防災会士とのつながりも深まりました。今では子どもたちの遊び場としても親しまれ、地域の安心とにぎわいを育む場所になっています。

👍 良いところ

- ・きれいに整備されて良かったです。この地を大切に使ってください!
- ・地域コミュニティの創出には、人が集まるための場づくりが必要だと改めて感じました。

この場所でのイベントを機に青年団の活動が立ち上がったことが素晴らしい

D4 うらど「風と音文化祭」

～10年後も笑顔あふれる浦戸地区～



ふらっと浦戸

「10年後も笑顔あふれる浦戸地区」を合言葉に、住民と協力して文化祭や伝統行事の継続、新しい拠点づくりに取り組んでいます。大学生の参加も増え、夏祭りや運動会、のど自慢大会など地域に新しい風が広がっています。浦戸小学校PTAとの連携も始まり、地域のにぎわいと未来につながる活動が一步步進んでいます。

👍 良いところ

- ・みんなにとって居心地の良いまちを目指して取り組む姿勢が素晴らしいです。
- ・地域外の人も協力しながら様々な取り組みを行っていることがとても良いなと感じました。

地域のつながりがとても濃厚でいいですね

D5 「カポエイラ」で人づくり、まちづくり



CICABK(高知アフロブラジル文化コミュニティ)

みづきコミュニティセンターを拠点に、カポエイラと音楽を通じた人づくり・まちづくりに取り組んでいます。楽器づくりや交流会、地域行事への参加など活動は多彩で、近隣住民や自治会、子どもたちとのつながりも広がっています。国際交流の機会も生まれ、カポエイラを中心に地域に新しいコミュニティが育ちつつあります。

👍 良いところ

- ・県外や国外の人も訪れるようになって、つながりや活動が広がっていますね。
- ・徐々に関係人口も増えていて、続ける大切さや地域への根の張り方を学ばせてもらいました。

カポエイラを通じた活性化や交流が実ってすごい!

●公開審査会を終えて

| | |
|---|---|
| <p>●運営委員長 増田 和剛 高知中・高等学校</p>  | <p>中間発表を通じ、成果だけでなく人の関係性や学びの過程にこそ価値があることが確認できました。今後は、なぜ必要だったのか、何が変わり始めたのかを言葉にし、次へつなげていくことが重要だと考えます。</p> |
| <p>●副運営委員長 堀 洋子 公益社団法人 高知県建築士会</p>  | <p>秦地域連絡協議会による「防災コミュニティ広場」を整備・活用する取り組みは、地域に残された空き地である市所管の保育園跡地を、地域住民の手で有効に活用する活動です。第1回防災フェア後には、新たに結成された北秦青年団の取り組みも始まっています。</p> |
| <p>●運営委員 尾田 妃菜 高知工科大学 経済マネジメント学部</p>  | <p>素晴らしい中間発表を聞かせていただき、ありがとうございました。意見交流会では、団体の皆様同士がアイデアを共有し、助け合いながら活動を前進させている様子が印象的でした。後半の活動も引き続き応援しております。</p> |
| <p>●運営委員 谷脇 禎哉 とさでん交通 株式会社</p>  | <p>中間発表会では、各団体が今後の活動へのヒントを見つけたり、お互いの交流の中から新たな展開が見えてきたりもしたのではないのでしょうか。こうした気づきや、今回寄せられたたくさんの「良いね」や提案などに後押しされ活動がさらに一歩進むことを楽しみにしています。</p> |
| <p>●運営委員 宮地 貴嗣 ラ・ヴィータ 宮地電機株式会社</p>  | <p>順調に活動されている団体が多いと感じました。団体同士の協働もたくさん見られ、嬉しく思います。地域、世代を超えて、お互いにさらに協力することで、更なる成果が出ればいいですね。最終発表を期待しています。</p> |
| <p>●運営委員 山本 直子 聖建築研究所/ ギャラリー樹下の舎</p>  | <p>高知市まちづくりファンドの「中間発表会」は、他団体の活動に触れて刺激を受け、それが今年度の活動の磨き上げや次年度計画へのヒントにつながる、優れた仕組みだと思います。最終発表会を楽しみにしています!</p> |
| <p>●運営委員 吉本 怜 高知労働基準 監督署</p>  | <p>今回の中間発表会を終えて、感じる事は継続と発展です。助成団体がコースのステップアップを目指して、活動を継続し次の目標に向かって努力する様に、私たち運営委員も着眼点や評価基準より高い水準に引き上げ、適切に審査する事の重要性を再認識しました。</p> |



F まちづくりたまごコース

上限
3万円



F1

一般市民への文化的娯楽の提供及び普及

にちちこれこうじつ 日日是好日

私たちは、落語や音楽などを気軽に楽しめる小さな催しを、まちの身近な場所で開いている市民グループです。

店休日の飲食店など、いつもの空間がちょっと特別な時間になります。お客さん同士や演者さんが自然に交流することで、まちにゆるやかなつながりが生まれ、文化楽しさが広がっていくことを願っています。



F2

こうちみませ楽舎楽友会



こうちみませ楽舎楽友会

私達は旧御豊瀬小学校の活用を含めて地域活性化を目指して活動しています。

御豊瀬を紹介したパンフレットを作り、一番近い公共交通である県営渡船の待合室に設置します。

それをお遍路さんや観光で渡船に乗る人に見てもらい、御豊瀬地域への導線作りを目指します。

交流人口を増やし、昔の賑わいを取り戻していきたいです。

増田ノオト

中間発表会を終えて — 委員長のつぶやき

この半年間、皆さんの活動を拝見してきて、イベントを成功させること以上に、「人と人とのつながりをどう育てるか」を大切にされていることが強く印象に残りました。

子どもから高齢者まで、さまざまな世代が日常の中で関わり合い、少しずつ地域が動いていく。その積み重ねこそが、高知らしいまちづくりの姿だと感じています。

中間発表会は、単に成果を並べる場ではありません。「なぜこの活動を始めたのか」「実際にやってみて、どんな気づきがあったのか」を持ち寄り、それぞれが地域に持ち帰るヒントを見つける時間でもあります。活動を続けていく中で、継続の悩みは必ず出てきます。だからこそ、「誰に、どのように引き継いでいくのか」を考えることも、ファンドの大切な役割だと思えます。

数か月後の最終報告会は、結果をまとめるだけの場ではありません。これまでの問いをさらに深め、次の課題へとつなげていく場です。

まちづくりは、地域の文化を育てる営みであり、未来の子どもたちに何を残すのかを考えることでもあります。その思いを言葉として残し、地域で共有していくことを、これからも大切にしていきたいと思えます。

中間発表会は、それぞれが地域に持ち帰るヒントを見つける時間でもあります



寄付のお願い

まちづくりファンドは皆様のまちづくり活動を支援する仕組みです。



まちづくりファンドの創設にあたり、高知市から出捐（しゅつえん）された基金を毎年取り崩しながら助成しています。少しでも長く市民のまちづくり活動に活かせるよう、多くの皆様のご寄付をお願いいたします。

寄付に関するお問い合わせ・お申し込み

株式会社 四国銀行 コンサルティング部 信託担当
TEL 088-871-2201 (直通)
〒780-8605 高知市南はりまや町1丁目1-1



お問い合わせ

高知市市民活動サポートセンター (月～金 10:00～21:00、土 10:00～18:00)

TEL 088-820-1540

〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階

E-mail info@kochi-machifun.org

https://www.kochi-saposen.net

